

日頃の努力、大舞台で花開く



第76回全国小学生ソフトテニス大会県予選及び第35回東北小学生学年別ソフトテニス大会予選大会  
女子6年生の部(ペア) 第1位  
第31回岩手県小学生インドアソフトテニス大会  
女子の部(ペア) 第1位  
はれやま ころろ  
晴山 心結さん  
(長中スポーツ少年団)

大会では相手を前後に走らせることを意識してプレーしました。小学生最後の大会で優勝することができてうれしいです。ファーストサーブがあまり入らなかったの、練習していきたいです。中学生でも上位入賞を目指して、強い選手としっかりと戦えるように頑張っていきます。



第76回全国小学生ソフトテニス大会県予選及び第35回東北小学生学年別ソフトテニス大会予選大会  
男子5年生の部(ペア)第1位  
第31回岩手県小学生インドアソフトテニス大会  
男子の部(ペア) 第1位  
きしさとしょう  
岸里 翔さん  
(長中スポーツ少年団)

県大会では、ファーストサーブからうまくできて、決めるところでしっかりと決めることができたと思います。ストレートで勝利し、優勝できたことがうれしかったです。3月の全国大会では、グループを1位で通過し、全国4位以内に入ることを目標に、練習を頑張っていきます。



第104回全国高等学校サッカー選手権岩手県大会  
優勝  
専修大学北上高等学校  
くわた しゅう  
桑田 柁さん(3年生)

新人戦や高総体では勝ち上がることができませんでしたが、プリンスリーグで強豪と戦った経験から自信を持って臨むことができ、優勝につながったと思います。接戦の試合が多く、延長戦にもつれるなど厳しい戦いばかりでしたが、選手権を通して精神的に成長することができました。全国大会では県大会の決勝に出場できなかった分、アシストや得点でチームに貢献したいです。



第76回全国小学生ソフトテニス大会県予選及び第35回東北小学生学年別ソフトテニス大会予選大会  
男子4年生以下の部(ペア) 第1位  
とがわ ゆうと  
戸川 佑友さん  
(左・長中スポーツ少年団)  
たかなぎ ゆづき  
高柳 祐月さん  
(右・久慈スポーツ少年団)

バウンドしたときに曲がるカットサーブがうまく決まり、何ゲームかとられました、優勝できて良かったです。苦手なバックハンドを練習して、初めての全国大会は予選リーグ突破を目指します。(戸川)  
ストロークがいいところに入り、初めて優勝することができて、すごくうれしいです。バックが狙われやすいので、しっかりと練習をして初めての全国大会を楽しみたいです。(高柳)



▲タイトル「陽だまり」



第48回岩手県高等学校総合文化祭 写真部門

最優秀賞

こかみ ゆな  
小上 柚奈さん  
(久慈翔北高等学校3年)

陽だまりというタイトルに合うように、被写体に光がかかるような暖かい写真を目指しました。友人に協力してもらい、ぎりぎりまで頑張った写真で、3年間の目標の最優秀賞をとることができてうれしいです。



U20日本選手権  
女子走り幅跳び

おおみち そら  
大道 空さん  
(日本女子体育大学1年)

精神的に落ち込むことがあり、大会に気持ちをもっていくまでたくさんの人に支えてもらいました。感謝の気持ちを結果で返すことができたと思います。6回の跳躍のうち最後に記録が出て、集中力を切らさず跳べたことがよかったです。来年も優勝できるように冬季練習に力を入れていきます。



第25回岩手県空手道選手権大会

総合優勝  
大野久慈北支部

11月2日に久慈市マリナアリーナで開催された第25回岩手県空手道選手権大会で、大野久慈北支部の小学生から一般までの各選手が、型と組手の個人、団体各部門でそれぞれ上位入賞。同支部結成14年目で初めての総合優勝に輝きました。

副キャプテンの小林聖さんは「動きのキレや正確性を練習し、元気に声を出して活動してきました。全員が努力してそれぞれ入賞したことが総合優勝につながり、うれしいです。来年も県大会での優勝を目指して頑張ります」と決意を新たにしました。

第77回岩手県民スポーツ大会

第1位 久慈市



ゲートボール65歳以上の部の久慈市チーム

第77回岩手県民スポーツ大会の5月31日、6月1日に行われたゲートボール競技の65歳以上の部、同じく7月12日、13日に行われたソフトボール競技男子Eで、それぞれ久慈市チームが第1位に輝きました。



ソフトボール男子Eの久慈市チーム